

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 7 月 12 日(2022.7.12)

【公開番号】特開 2022-19980(P2022-19980A)

【公開日】令和 4 年 1 月 27 日(2022.1.27)

【年通号数】公開公報(特許)2022-015

【出願番号】特願 2021-197441(P2021-197441)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

【F I】

A 63 F 7/02 326 Z

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 7 月 4 日(2022.7.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に遊技価値として賞遊技媒体を付与するとともに遊技機の消費電力を通常時よりも低減する低電力モードへの遷移を可能とする遊技機であって、

遊技の進行を制御する制御手段と、

遊技の進行に伴う演出を制御する演出制御手段と、

遊技者が消費した消費遊技媒体を計数する消費遊技媒体計数手段と、

遊技者に付与する賞遊技媒体を計数する賞遊技媒体計数手段と、

前記計数された消費遊技媒体数と賞遊技媒体数とを用いて、付与される遊技価値に関する情報を算出する算出手段と、

30

前記制御手段に制御され、前記遊技価値に関する情報を表示する遊技機性能表示手段とを有し、

前記制御手段は、

遊技制御のための処理を実行する制御装置と、

前記処理の実行時に前記制御装置がアクセスし、少なくとも前記遊技価値に関する情報を記憶するメモリとを有し、

前記遊技機には、前記メモリの初期化を指示するための入力手段が設けられ、

前記メモリに記憶される前記遊技価値に関する情報は、前記入力手段により初期化されない領域に記憶されるものであり、

前記低電力モードへ遷移すると、演出に用いる発光体の輝度を低減させるものの、前記遊技機性能表示手段の輝度は低減させることなく維持させることで遊技機で消費される電力を通常よりも低減させるものであり、

40

前記賞遊技媒体計数手段は、遊技者に賞遊技媒体を付与する前の予定賞遊技媒体にもとづいて賞遊技媒体を計数し、

前記算出手段は、遊技者が消費した消費遊技媒体にもとづいて遊技価値に関する情報を算出するのに対し、遊技者に賞遊技媒体を付与する前の予定賞遊技媒体にもとづいて遊技価値に関する情報を算出する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 2 】

パチンコ機やパチスロ機などの遊技機では、所定の開始条件の成立を契機として主制御装置が実行した抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与する。また、特許文献 1 には、実際の遊技におけるベース値を計算し、入賞に基づいて排出される賞球数を可変制御する遊技機が記載されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

10

【補正対象項目名】 0 0 0 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献 1】 特開平 5 - 1 4 6 5 5 2 号 公 報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

20

【 0 0 0 4 】

通常、ベース値は遊技場管理装置（いわゆる、ホールコンピュータ）で管理され、計算されたベース値を個々の遊技機に表示することは考慮されていない。このため、ベース値を迅速（リアルタイム）かつ正確に表示するための工夫が求められている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

30

本発明は、遊技に関する情報（例えば、付与される遊技価値に関する情報）を算出し表示するためのメモリの制御方法を提案することを課題とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本明細書に開示される発明の一例は以下の通りである。遊技者に遊技価値として賞遊技媒体を付与するとともに遊技機の消費電力を通常時よりも低減する低電力モードへの遷移を可能とする遊技機であって、遊技の進行を制御する制御手段と、遊技の進行に伴う演出を制御する演出制御手段と、遊技者が消費した消費遊技媒体を計数する消費遊技媒体計数手段と、遊技者に付与する賞遊技媒体を計数する賞遊技媒体計数手段と、前記計数された消費遊技媒体数と賞遊技媒体数とを用いて、付与される遊技価値に関する情報を算出する算出手段と、前記制御手段に制御され、前記遊技価値に関する情報を表示する遊技機性能表示手段とを有し、前記制御手段は、遊技制御のための処理を実行する制御装置と、前記処理の実行時に前記制御装置がアクセスし、少なくとも前記遊技価値に関する情報を記憶するメモリとを有し、前記遊技機には、前記メモリの初期化を指示するための入力手段が設けられ、前記メモリに記憶される前記遊技価値に関する情報は、前記入力手段により初期化されない領域に記憶されるものであり、前記低電力モードへ遷移すると、演出に用いる

40

50

発光体の輝度を低減させるものの、前記遊技機性能表示手段の輝度は低減させることなく維持させることで遊技機で消費される電力を通常よりも低減させるものであり、前記賞遊技媒体計数手段は、遊技者に賞遊技媒体を付与する前の予定賞遊技媒体にもとづいて賞遊技媒体を計数し、前記算出手段は、遊技者が消費した消費遊技媒体にもとづいて遊技価値に関する情報を算出するのに対し、遊技者に賞遊技媒体を付与する前の予定賞遊技媒体にもとづいて遊技価値に関する情報を算出することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一形態によれば、遊技に関する情報を格納するメモリを適切に制御できる。このため、遊技に関する情報を正確かつ迅速に表示できる。

10

20

30

40

50